

## 「痴呆」に替わる用語に関する意見募集結果

## 1. 募集の概要

## ①募集期間

平成16年9月13日から10月29日まで。

## ②募集方法

厚生労働省ホームページの「パブリックコメント・意見募集案内」に情報を掲載するとともに、高齢者福祉関係団体に情報の提供及び会報等による周知を依頼した。また、募集期間内に開催された介護関係シンポジウム会場等で調査票を配布・回収を行った。

## ③応募状況

応募総数 6,333件

※ 数値は四捨五入のため、内訳の計と「合計」が合わない場合がある。

## 2. 結果の概要

### ①応募者の状況

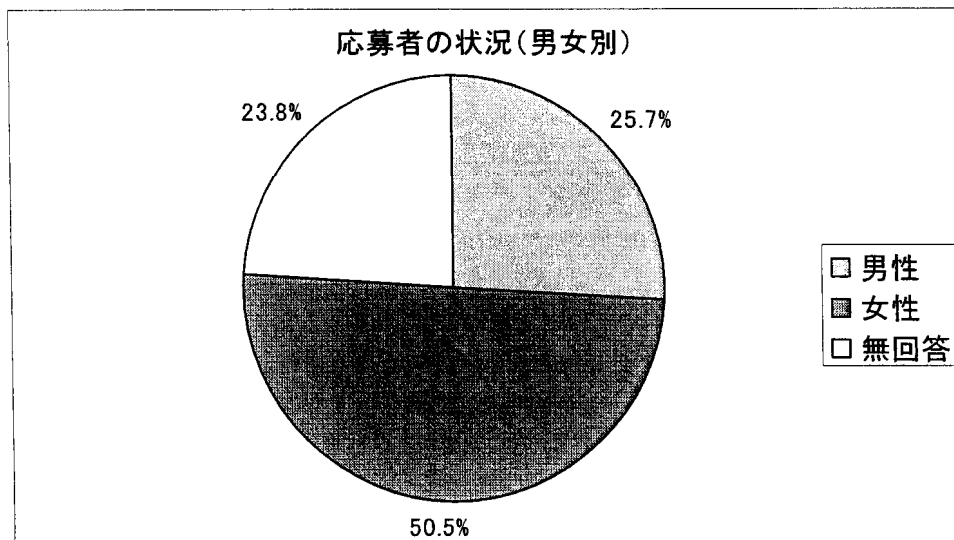
総応募数 6,333 件のうち性別、年齢、住所についてそれぞれ集計したところ、次のとおりであった。

#### 1) 性別

応募者の性別は、男性 1,629 件 (25.7%)、女性 3,198 件 (50.5%)、無回答 1,506 件 (23.8%) であった。

#### 1) 応募者の状況 (男女別)

性別	件数	割合
男性	1629	25.7%
女性	3198	50.5%
無回答	1506	23.8%
合計	6333	100.0%

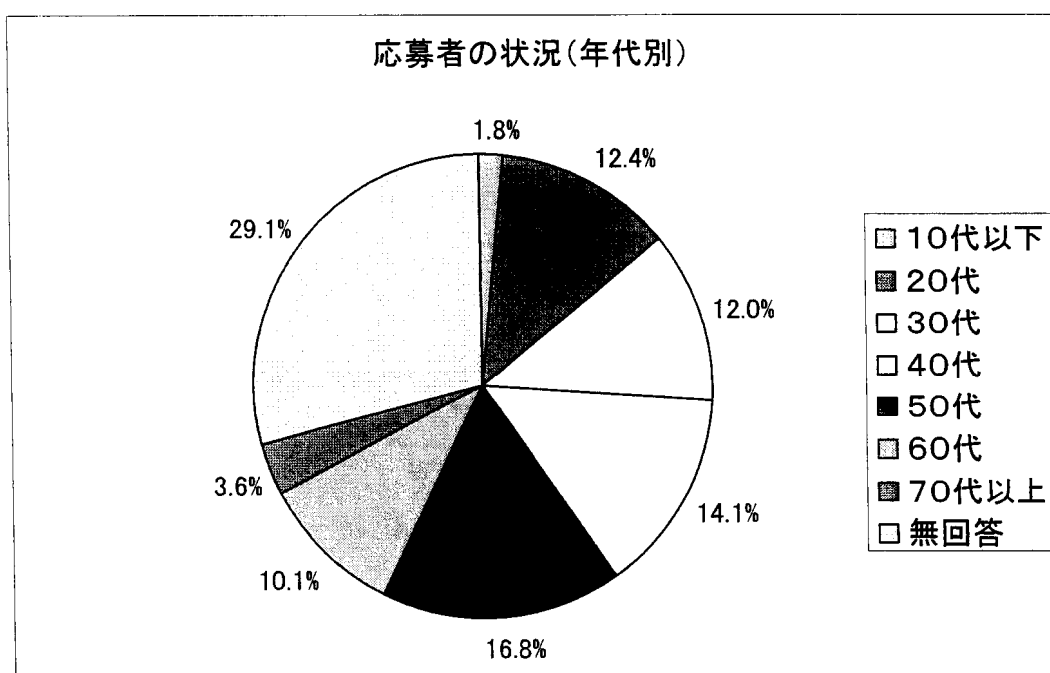


#### 2) 年齢別

年齢について記載があった中では、50代 1,064 件 (16.8%) が最も多く、以下、40代 896 件 (14.1%)、20代 785 件 (12.4%)、30代 760 件 (12.0%) と続いている。

## 2) 応募者の状況 (年代別)

年代	件数	割合
10代以下	113	1.8%
20代	785	12.4%
30代	760	12.0%
40代	896	14.1%
50代	1064	16.8%
60代	641	10.1%
70代以上	230	3.6%
無回答	1844	29.1%
合計	6333	100.0%

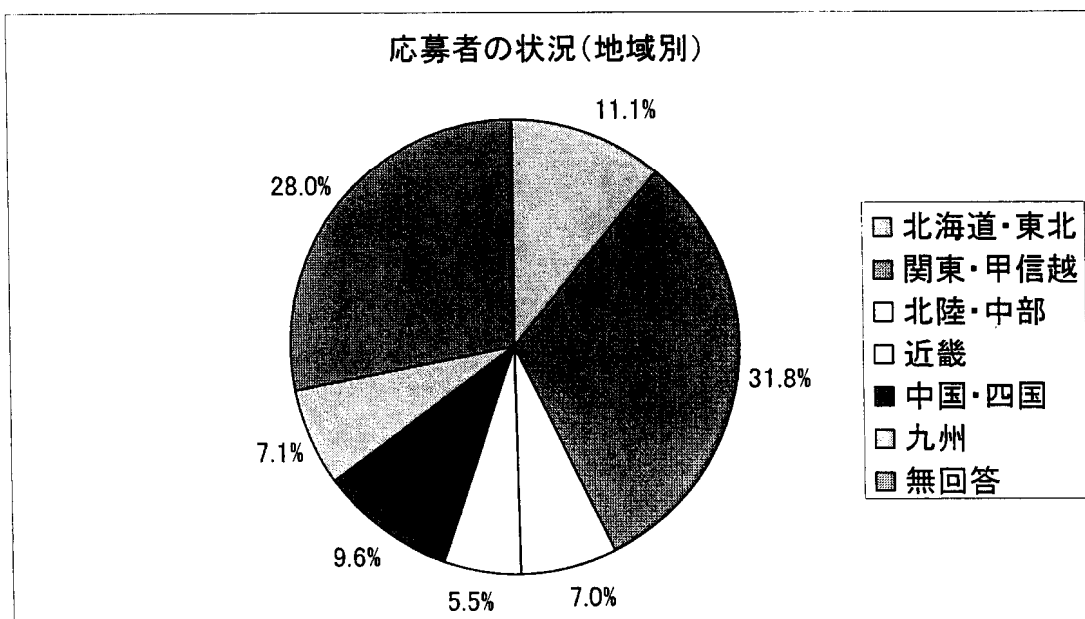


### 3) 地域別

地域別に見ると、関東・甲信越地方が2,014件(31.8%)で最も多く、以下、北海道・東北地方が701件(11.1%)、中国・四国地方が605件(9.6%)と続いている。

### 3) 応募者の状況(地域別)

地域	件数	割合
北海道・東北	701	11.1%
関東・甲信越	2014	31.8%
北陸・中部	442	7.0%
近畿	351	5.5%
中国・四国	605	9.6%
九州	448	7.1%
無回答	1772	28.0%
合計	6333	100.0%



②「痴呆」という言葉についてどう考えるか

「痴呆」という言葉についてどのように考えるか、

(1) 一般的な用語や行政用語として使われる場合、

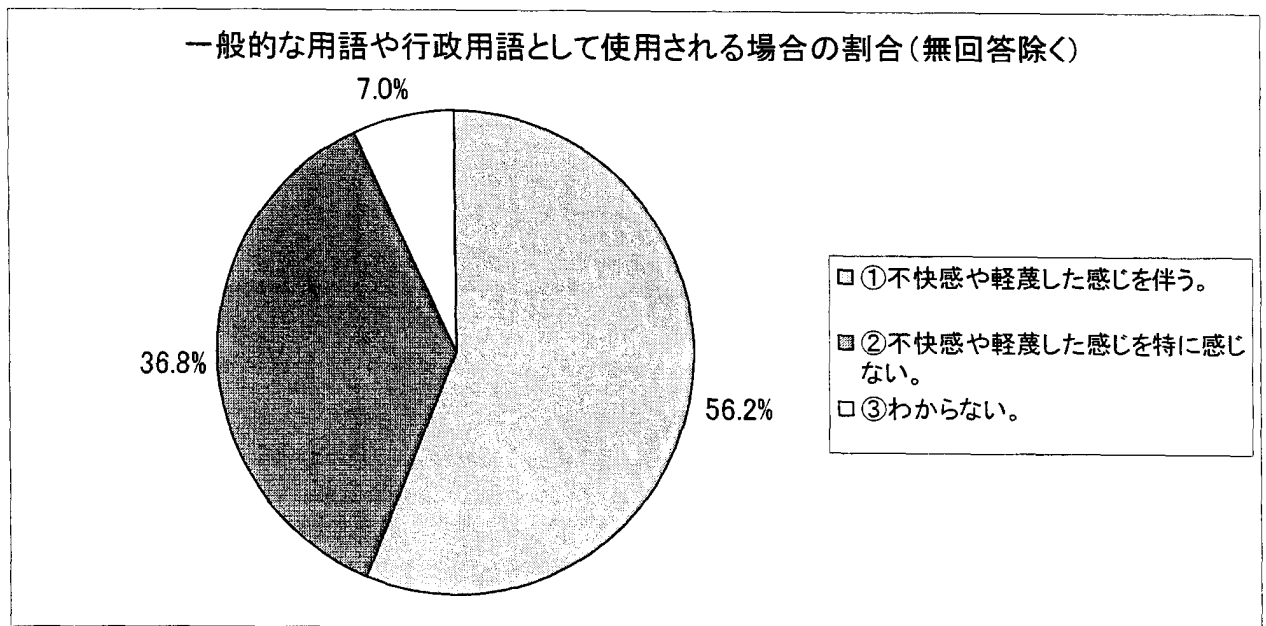
(2) 医療の場面で使われる場合

の2つについて尋ねたところ、(1)の場合「不快感や軽蔑した感じを伴う」と答えたのが2,988件(56.2%)と、「不快感や軽蔑した感じを特に感じない」の1,955件(36.8%)に大きく差をつけている。

一方、(2)の場合、「不快感や軽蔑した感じを伴う」と「不快感や軽蔑した感じを特に感じない」の差は(1)ほど大きくなかった。

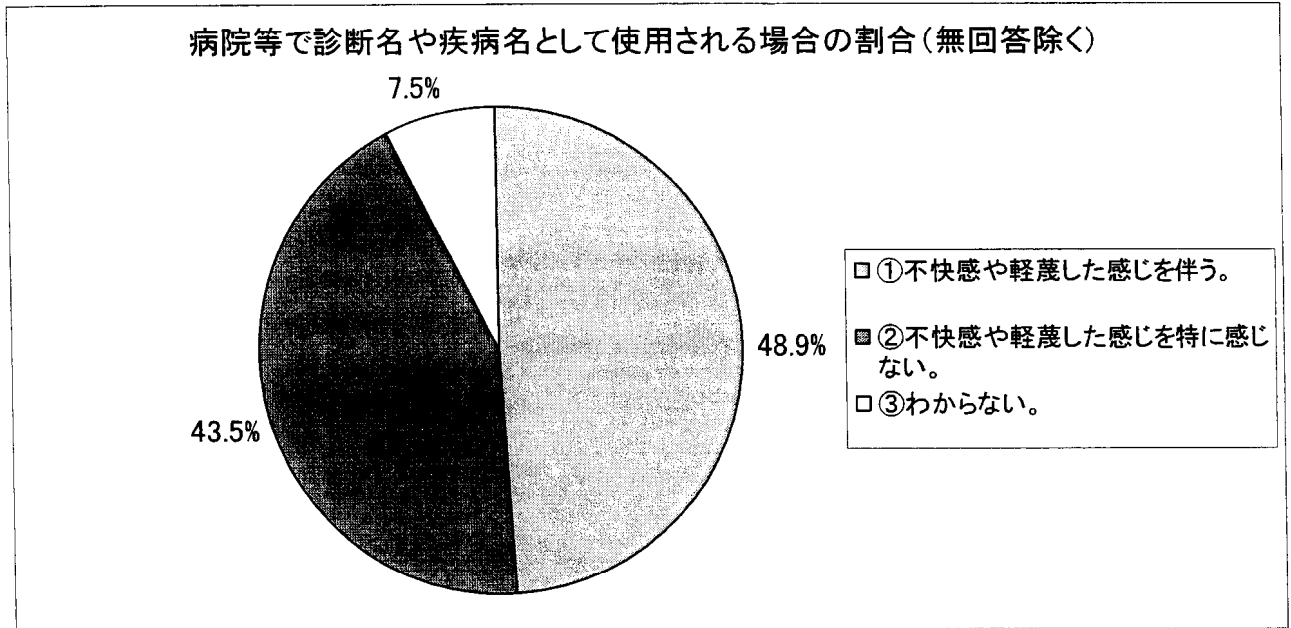
(1)一般的な用語や行政用語として使用される場合

回答	件数	割合(無回答除く)
①不快感や軽蔑した感じを伴う。	2988	56.2%
②不快感や軽蔑した感じを特に感じない。	1955	36.8%
③わからない。	371	7.0%
無回答	1019	
合計	6333	100.0%



(2) 病院等で診断名や疾病名として使用される場合

回答	件数	割合(無回答除く)
①不快感や軽蔑した感を伴う。	2583	48.9%
②不快感や軽蔑した感を特に感じない。	2298	43.5%
③わからない。	397	7.5%
無回答	1055	
合計	6333	100.0%



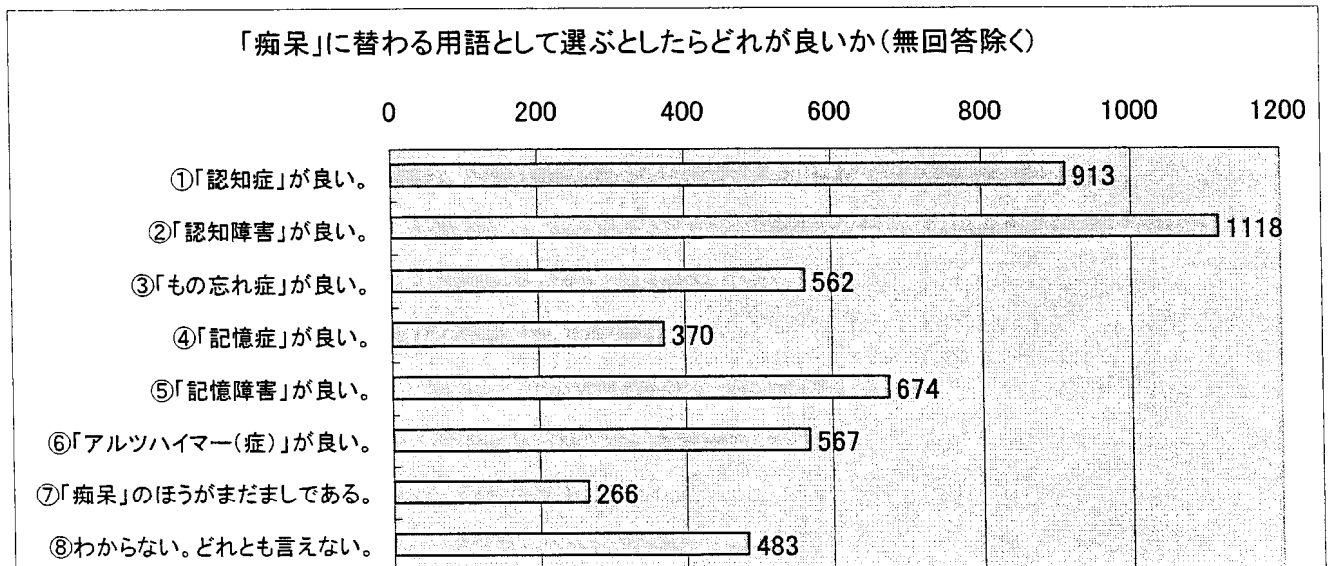
③「痴呆」に替わる用語としてどれが良いか

「痴呆」に替わる用語として、①「認知症」、②「認知障害」、③「もの忘れ症」、④「記憶症」、⑤「記憶障害」、⑥「アルツハイマー（症）」の6つを示して回答を求めたところ、「認知障害」(1,118件)が最も多く、以下、「認知症」(913件)、「記憶障害」(674件)の順であった。

さらに、「認知」系と「記憶」系を比較すると、「認知」系が2,031件(41.0%)に対し、「記憶」系は1,606件(32.4%)であった。

「痴呆」に替わる用語として、6つの候補から選ぶとしたら、どれが一番良いとお考えですか。

回答	件数	割合(無回答除く)
①「認知症」が良い。	913	18.4%
②「認知障害」が良い。	1118	22.6%
③「もの忘れ症」が良い。	562	11.3%
④「記憶症」が良い。	370	7.5%
⑤「記憶障害」が良い。	674	13.6%
⑥「アルツハイマー(症)」が良い。	567	11.4%
⑦「痴呆」のほうがまだましである。	266	5.4%
⑧わからない。どれとも言えない。	483	9.8%
無回答	1380	
合計	6333	100.0%



④自由意見について

6つの候補以外に自由意見を求めたところ、別紙のと通りの回答が寄せられた。

一方で、「言葉を替えるより、痴呆に関する正しい知識をもっと広めるべき」という意見も数多く寄せられた。